

団体情報	
設 立 年	2005年
所 在 地	兵庫県三田市
ミ ッ シ ョ ン	多様な地域課題の解決のために活動する、もしくはしようとしている人々や団体に対し、これらの人々や団体が集う場やつながりを創りだすこと、並びにそれらの活動を支援することを通して、豊かで活力ある地域社会づくりに寄与する
設立の経緯・事業に取り組むようになった背景	<ul style="list-style-type: none"> ・中間支援のNPOとして設立。 ・外国人が地域に急激に増加してきていたのを感じ取り、地域日本語教室空白地帯が近隣区にあったので教室を立ち上げた。 <p>(そのほかに)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・不登校経験の若者と出会い、子ども・若者をはじめとした居場所づくり・まなびの場づくりに取り組んでいる。

団体の専門性・強み
<ul style="list-style-type: none"> ・ベトナム人スタッフがいる (ベトナム語、英語、勉強中の日本語) ・担当者は地域国際化協会の職員を経験し、地域密着型で活動している。 ・地元の中小企業や商工会と連携し、顔の見える関係づくりを重要にしている。 ・熱い想いのあるボランティアさんや弁護士、社会保険労務士といった専門家が活動を支えてくれている。

活動を行う上での、自団体の悩み
<ul style="list-style-type: none"> ・他市国際交流団体が当法人の活動をほとんど知らない。 ・在住外国人への広報ツール、アプローチの仕方がまだまだ未開拓。

事業内容	
事業名	兵庫県中南東部に住む在留外国人への アウトリーチ型相談整備事業
対象者・地域	技能実習生や定住・在留外国人(兵庫県神戸市 北区、三田市、西宮市北部地域とその周辺地域)
事業概要	<p>・上記の3地域はここ数年で在留外国人数が1.2~1.5倍増えていることが分かった。その多くがベトナム人であった。</p> <p>・ベトナム語がこの地域では希少言語であるため支援体制もできていないことから主にベトナム人を中心とした在留外国人を対象に次の事業を行う。</p> <p>・在留外国人が地域で孤立することなく暮らしやすい地域づくりに貢献することを目的に実施。</p> <ol style="list-style-type: none"> ①アウトリーチを基本とした生活・就労課題への相談支援(英語・ベトナム語・日本語) ②暮らしにまつわる地域情報発信の環境整備(SNSやホームページの作成) ③紙媒体によるベトナム語版の地域情報(A3、1枚両面)の発行 ④相談窓口を併設する食糧支援 ⑤外国籍の母親を対象とした日本語支援

目指すもの	
事業終了時のアウトプット(短期的目標)	<ol style="list-style-type: none"> ①外国人が困ったときに気軽に相談でき、声を直接聞くことができる。 ②地域の外国人が英語・ベトナム語・やさしい日本語で、地域生活に必要な情報を得られる。 ③外国人が日本で暮らすうえで必要な日本語を身につけることができる、日本語教室が地域の集まり場として機能するようになる。
中長期的アウトカム(中長期的目標)	<ol style="list-style-type: none"> ①六甲山の北側にあたる地域のアウトリーチ型の相談を充実させ、各市町や兵庫県とも連携をとっていく。 ②幅広い情報をWEBや情報紙に掲載できるよう行政機関、事業所とも連携し、在留外国人に必要な情報を届ける。 ③日本語を習得した外国人が相談支援や日本語支援に携われるような仕組みづくりを構築。

